

泌尿器科 研修で経験が望ましい項目（minimum requirement）

	（１）基本的な臨床検査	日付	回数
A	１）腹部エコー（カラードプラ含む。残尿計測や前立腺計測含む）		
A	２）膀胱鏡検査		
	（２）手技		
A	１）尿道カテーテル挿入・交換、／（膀胱瘻、腎瘻カテ）交換、導尿		
A	２）ブジー		
A	３）陰囊穿刺		
A	４）病棟や外来での点滴のトンボ針穿刺、留置針穿刺挿入		
A	５）手術後創傷処置、術後のドレーンチューブ、硬膜外麻酔チューブ、動脈ライン抜去圧迫止血確認、中心静脈ライン抜去圧迫止血確認、フォーレカテーテルなどの抜去、ステープラーの抜針、抜糸		
A	６）病棟での移植腎生検の助手		
A	７）膀胱タンポナーデに対する膀胱洗浄（多量の場合凝血塊除去術レベルまで）		
	（３）手術		
A	術者レベル：前立腺癌に対する除睾術、精索捻転手術、尿管ステント留置（尿管口発見とガイドワイヤー挿入レベルまで） 前立腺生検 皮下縫合、皮膚縫合		
A	第二第三助手レベル：高位睾丸摘出術、停留精巣固定、内視鏡下膀胱手術（機械の組立と挿入観察まで）、内尿道切開術、腎瘻造設術、すべての開放手術・腹腔鏡手術		
A	見学レベル：ロボット支援下手術（前立腺全摘手術。腎部分切除術）		
B	術者レベル：前立腺癌に対する除睾術、精索捻転手術、前立腺生検、 皮下縫合、皮膚縫合 高位睾丸摘出術、停留精巣固定、 内視鏡下膀胱手術（機械の組立・挿入観察から最初の数回		

	切除／焼灼止血トライまで)、尿管ステント留置(完遂)、 腎瘻造設術(腎瘻の針穿刺からガイドワイヤー留置まで： 瘻拡張、カテーテル挿入は上級医施行)		
B	第二第三助手レベル：、内尿道切開術、すべての開放手術・ 腹腔鏡手術、ロボット支援下手術(前立腺全摘手術。腎部 分切除術)		
C	術者レベル：前立腺癌に対する除睾術、精索捻転手術、前 立腺生検、皮下縫合、皮膚縫合 高位睾丸摘出術、停留精巣固定、 内視鏡下膀胱手術(完遂)、尿管ステント留置(完遂)、 腎瘻造設術(完遂)		
C	第二第三助手レベル：、内尿道切開術、すべての開放手術・ 腹腔鏡手術、ロボット支援下手術(前立腺全摘手術。腎部 分切除術)		

A 4週間で経験することが望ましい

B 8週間で経験することが望ましい

C 12週間で経験することが望ましい